

ij

innoshima japan
いんのしまジャパン

NO.1

因島おでかけ三景 その1

【重井・大浜界隈】

盛り上がる。



太鼓のリズムにあわせて、小早は進み、船頭が舵を取る。
さあ、いよいよ水軍まつりの夏がやつてきた。
今年こそその思いを込めてボワオーッ、出陣だ！

勇壮なほら貝の一声を合図にスタート！
白い波しぶきを上げて矢のように進む。
トントントン、トントントン…
14人の漕ぎ手の呼吸がピタリと合えば、
海面をすべるように猛スピードで駆け抜けていく。

その昔、敵船に乗り込む際に使われていた小早は
小回りが効き、速度が速いため、その名がついたという。

トントントン、トントントン…

16人の男たちのなんと勇壮なことか？

[特集] 因島の夏は

こはや

ボワオーッ

① 白滝山と五百羅漢

因島フラーセンターの背後にそびえる標高227mの白滝山は因島八景の中でも出色的景勝地。山頂には無数の石仏が並び、展望台からは360度の大パノラマが広がる。眼下には造船所のクレーンが見える。



② 大浜崎灯台と因島大橋

因島大橋のたもとにある大浜崎灯台は布刈瀬戸を行き交う船のために明治27年に造られた白亜の灯台。潮流信号所のレトロな建物が灯台記念館になっている。



③ アメニティ公園の巨大恐竜

因島大橋のすぐ近く、アメニティ公園に併む白い恐竜。名前は「ザウルくん」という。近くに寄るだけこうでかい。顔もコワイ。わき腹あたりにあるキズあとのような血管がリアルだ。しかし、なぜ、恐竜なんだろうか？

